



勇気をもって一步を踏み出す

生徒のみなさんへ

● 生徒会改選選挙 ●

体育大会の練習と同時進行で生徒会役員改選の取組が行われました。新しい生徒会の組織をつくる第一歩として、次期生徒会長や副会長、書記長をやってみようという生徒を募り、その立候補者の目指す学校のビジョンや決意などを全生徒で受け止め、自分たちのリーダーとなる人物を投票で決定するものです。それでは、立候補した皆さんの意気込みを、一部ですが紹介しましょう。



生徒会長候補 2年〇組 〇〇 〇〇 さん

私は、前期副会長を務めた時、新しいことにたくさん挑戦してみたいと思っていました。ですが、その多くを実践することができませんでした。それは、行動に移すこと・自分で判断や決断をする自信がなかったからです。自分の力不足、未熟さを実感しました。そして何より、私が目標としていた学校に変えることができませんでした。とても反省しています。だから、私が生徒会長を務めたら、今回の反省を活かして、期待以上のことをしたいです。そのために、生徒の皆さんの意見を一つでも多く取り入れ、新しいことにたくさん挑戦していこうと思います。自分の出来る限りのことを一生懸命に全力でやり、皆さんの期待に応えられるよう頑張ります。

副会長候補 2年〇組 〇〇 〇〇 さん

私が副会長に立候補した理由は二つあります。一つは、昨年から一年間書記長として先輩から受け継いだものをさらに進化させ、今よりもっと素敵な熊西中にしていきたいと思ったからです。二つ目は、生徒会執行部が主体ではなく、生徒の一人一人が主役になれる熊西中にしていきたいと思ったからです。そして、少しずつコロナによる制限が解除されてきていますが、まだ活動が制限されたり思うように行事を開催したりすることができません。それでも私たちの一度きりの中学校生活を少しでも楽しく、充実させるために、全力を尽くそうと思っています。この熊西中をより良いものにしていくために、精一杯活動していきたいと思います。



副会長候補 1年〇組 〇〇 〇〇 さん

私が生徒会選挙に立候補した理由は二つあります。一つ目は、生徒会の仕事を経験する事で自分自身が成長できると思ったからです。二つ目は、皆さんが過ごすこの学校が、もっとより良いものになったらいいと思ったからです。私が副会長になった時には、一人一人が思いやりをもって行動し、助け合える過ごしやすい学校にします。そのために、凡事徹底や何事にも全力を尽くしたいと思います。コロナ禍で実施出来なくなった行事もあるので、どうしたらこの学校にいる三年間を、いかに楽しく過ごせるかを考えます。まだ未熟ですが、これから成長して、熊西中学校の力になれるよう、精一杯努力します。

書記長候補 2年〇組 〇〇 〇〇 さん

私が書記長を務めさせていただいたら、生徒の皆さんの意見を積極的に取り入れて、この熊西中学校をより過ごしやすくしていきたいと思っています。皆さんの意見を取り入れるために、まず、一階にある意見箱を有効に活用していきます。皆さんの意見を書く機会をつくり、生徒会や先生方が皆さんの意見をより知ってもらえるようにします。次に、皆さんが意見を言いやすい

環境づくりを行います。生徒会が気軽に相談に乗れるようにし、生徒と先生方をつなぐ架け橋になります。皆さんが楽しくこの学校で過ごせるよう全力を尽くしてまいります。

書記長候補 1年〇組 〇〇 〇〇 さん

私が立候補した理由は、学校のために何か役に立てることはないか？ という思いからです。私の生徒会活動の目標は、はじめのある学校にしていこうです。例えば、挨拶をきちんとしたり、チャイム席を守ったり、掃除をしっかりとすることなどです。こういったメリハリのある習慣を身に付けることは、私たちが社会人になった時に、きっと役に立つと思います。また、学校を明るくするための企画や、熊西中ならではの名物イベントなども、皆さんと一緒に考えていきたいです。そして、一人一人が充実して楽しいと思えるような学校にしていきたいです。私は、任された仕事は全力で取り組み、頑張ります。



コロナの影響で行事など制限が多くある中、生徒会役員となって、生徒の皆さんの意見を聞きながら学校を創っていかうという決断をしたことは、覚悟、勇気が必要だったことと思います。今回、立候補した皆さんの言葉からは、この困難を熊西中学校の生徒みんなの力で乗り越えていこうとする、たくましい気持ちが伝わってきました。

彼らは今回、“チャンス”を活かそうと、勇気を出して一步を踏み出しました。チャンスとは、自分をより良い自分へと成長させるチャンス、人のために力を発揮するチャンス、そのことにより環境に変化を与え、より良い社会(学校)を創り出すチャンスです。皆さんにも、生徒会役員という目立ったものでなくても小さな“チャンス”は、身の回りにたくさんあります。それに気付いていないだけかもしれません。「あの人に『おはよう』と声をかけてみよう」「あの人と友達になってみよう」「授業で発表してみよう」「やったことのない係をしてみよう」「ちょっとだけ手伝ってみよう」「恥ずかしくて言えなかった『ありがとう』や『ごめんなさい』を言ってみよう」…少しだけ勇気を出して動いてみると、どこか変化した自分に気付くことができるかも知れません。毎日、一人でも多くの皆さんがそのことに挑戦したら、きっとこの熊西中学校は、もっと気持ちの良いワクワクするような場所になるはずです。



北九州市で行われる選挙で実際に使用する記載台と投票箱を選挙管理委員会より借り受け、手続きも正式な選挙と同じ手順で投票が行われました。投票の結果、立候補者全員が信任を受け、見事当選を果たしました。

● 自分事 ●

「“お客さん”になってはだめ。」ということ、私はよく皆さんに言ってきました。例えば生徒総会や様々な行事などにおいて、「自分とはそんなに関係ない」と思い、目の前の出来事を他人事にしてしまうことをやめましょう、ということです。今回の生徒会改選選挙であれば、「私は役員にならない(なろうと思わない)」、「やりたい人だけが何かやっている。」「だから興味が無い(関係がない)。」と、このように考えてしまうと、ただなんとなくその時間を過ごすこととなります。そうではなく、「今、目の前の人とは自分と違う考えを持ち、何かをしようとしている。どんな考えからそこに立ち、何を伝えようとしているのか?」「全校生徒を前にしゃべるといのは、どんな気持ちからだろう?」と、視点を変えて物事を見ると、新しい発見や気づきが生まれます。さらに、「もし自分があの立場なら、何をどんな風に伝えるだろう?」と、自分事として考えることが出来れば、その時間は、あなたが一歩上に成長する時間となります。“全てのことは直接的でなくても、何かしら自分自身とつながりがある”という発想をもつだけで、その時間の価値が大きく違ってきます。「めんどくさい」から「なぜだろう?」へと発想を転換してみましょう。身の回りには、そんなあなたの成長を支える種がたくさんあります。出来事や時間をどのように過ごすかはあなた次第。その出来事を自分事として考えてみる想像力は、きっとあなたを成長させてくれるでしょう。